

平峰一貴/Kazuki Hiramine

Super GT Rd5 Race Report

Date : 2018/09/22 -09/23	Team : KONDO Racing	Driver :A 内田優大 B 藤井智暢 C 平峰一貴
Class : ST-X	Car : Nissan GT-R Nismo GT3	Circuit : ツインリンク茂木

Qualify Position 1

結果はポールポジション獲得！フリー走行から、流れに乗れず苦戦していましたが、予選前に大きくセットアップを変更した事により、A ドラ予選を担当した内田選手がトップタイムをマーク。この時にピットの空気も一気に引き締め、体制を立て直せたと実感しましたし、全員が同じ空気感の中に居ました。内田選手が一気に流れを変えてくれた事で日産自動車大学の学生達にも笑顔が戻り、素晴らしい瞬間だったと思います。そして、B ドラ予選を担当した藤井選手も懸命にアタックしてくれたことで、内田選手と藤井選手の合算タイムでポールになり、決勝はレースをコントロールしやすい位置でスタート出来る事になりました！

Race Finished Position 6

スタートを担当した藤井選手。

素晴らしい流れを築き上げてもらえました。トップを走行中、後ろとは9秒の差。

第2ステイントを担当する事になった、自身にとって非常にありがたいギャップでした。交代して後ろとのギャップを無線で聞きながら、タイヤとブレーキのマネージメントをしていきました。

順調に周回を重ねていましたが、僕らに待ち受けていたのはトラブルでした。緊急プットを余儀なくされピットへ戻るとメカニックの皆さんが、素早くマシンを修復してくれて、コースへ復帰する事が出来ました。

戻った時には、既に勝負手を失ってしまいましたが、リタイヤは免れ完走し、貴重なポイントを持ち帰る事が出来ました。

Summery

今大会もスポンサーの皆様、応援有難う御座いました！

Super 耐久 第5戦ツインリンク茂木は、流れを掴み切れませんでした。

しかし、これもレース。勝負をしている中でトラブルはいつか必ずやってくる。

そのトラブルをどうリカバリーするかも、自身の大切な仕事の一つだと思っています。今後いかなる試練や壁が待ち受けていようとも、チームと心一つにして乗り越えていきます。

次戦は、Super 耐久シリーズ最後のレースをなります。悔いの残らぬように一生懸命準備に取り掛かります！

皆様、次戦も応援よろしくお願ひ申し上げます。



